



櫻井 肇 議員

## 総合支所機能の充実について 本庁と総合支所の連携強化を図る

**Q** 市が示した総合支所機能の充実、権限移譲は①施設の維持管理、②第三セクター支援、③地域固有課題の解決、④生涯学習の拠点集約、⑤土木施設の維持管理等であり、予算権限については、施設の維持管理部門での農業施設や地域振興施設の修繕とされている。しかし、住民が求める総合支所機能の充実とは、市への相談やサービスが市役所本庁へ行かずとも総合支所内で解決するという「地域完結型」の総合支所となることだが、見解を伺う。

【市長】総合支所には、管内の施設等の維持管理、地域と密接に関連している第三セクターの支援の業務を行うとともに、地域固有の課題解決に向けた取り組みとして、総合支所に企画立案し実施する担当者を配置する。また、予算措置や執行と運営の一部権限を総合支所に移管し、現場で迅速に住民の声を聴きながら対応できるように機能強化を図っていく。

**A** 相談やサービス体制については、総合支所は、本庁のようにあらゆる業務に対応した業務分担や職員配置といった体制がとれないため、残念ながら本庁の支援が必要な状況となっており、これについては、今後も同様の状態と



機能充実が求められる3総合支所(写真は大迫総合支所)

【そのほかの質問】平成27年度予算編成について、日本創成会議による地方消滅論について

市政「ここが聞きたい」  
いっぽん質問



照井 明子 議員

## 1市3町合併の検証を 着実な事業の推進が図られた

**Q** 来年、合併10年を迎える。国の「地方創生」政策を展開する前に、合併の成果や課題について検証すべきである。併せて、「仮称」合併検証会議の設置について伺う。

**A** 【市長】合併前の1市3町が有する地域の文化と個性は、長い歴史にはぐくまれた貴重な財産であり、合併により現花巻市は多様性に富み、内外に誇れるまちとなった。また、合併後の一般職員数は、平成18年4月1日の1013人から平成26年4月1日の795人へと減少し、行政の効率性が高まったこと、地方交付税の合併特例措置や合併特例債の発行が可能となったことなどによる財政基盤の強化が成果として挙げられる。さらに学校や総合文化財センター整備、東和総合支所、消防屯所の整備更新等、計画的かつ、着実に事業の推進が図られてきた。「仮称合併検証会議」を設置することについては、旧1市3町それぞれが地域として維持され、活性化されていくことが大事であり、総合支所の機能強化を図りながら大迫、石鳥谷、東和各地域協議会において今後の方向性を検討していく中で合併の成果や課題を検証したい。



合併後に建設された総合文化財センター

## 中小企業へ支援策を

**Q** 昨年、国会で成立した小規模企業振興基本法は、小規模事業の持続的な発展・維持を応援する自治体の役割を定めている。「仮称」花巻市中小企業小規模企業振興条例」制定の考えを伺う。

**A** 【市長】本市の意思・姿勢を明らかにし、施策の基本的な方向を示す意義は理解するが、中小企業基本法、小規模企業振興基本法が定められている中で、条例制定の有効性を含め先行自治体の事例等を検証し、本市としての方向性を判断していく。

## 議会運営委員会

平成27年1月12〜14日

【大阪府門真(かどま)市】  
■視察事項「議会運営および政治倫理審査会」について

門真市議会では、提出議案並びに予算は所管する常任委員会に付託して審査し、決算は特別委員会を設置して審査しております。

3月定例会では、市長の施政方針に対して代表質問が行われており、また、常任委員会の所管事項に対する質問についても、通告が必要とのことでありました。

議員政治倫理条例は、平成25年に制定され、昨



議会運営と活性化について視察(小野市)

年6月に一部改正と逐条解説がなされており、条例制定後に、これまでに複数回の政治倫理審査会が開かれ、文書による警告の処置が講じられておりました。

【兵庫県小野市】  
■視察事項「議会運営および議会活性化への取り組み」について

小野市議会では、予算審査において、当初予算は全議員で構成される特別委員会に付託し、補正予算は所管する常任委員会に付託しており、決算審査においては、議員全員での決算に関する研修会を開催後、所管する常任委員会にそれぞれ分割付託しております。

議会基本条例は未制定でしたが、議員へのパソコン配備や携帯電話へのスケジューリング配信、傍聴者のための託児コーナーの開設、政治倫理条例や議員報酬等の特例に関する条例の制定など、概念にとらわれずにできることから議会改革を進め、議会の活性化を図っております。

## 議会改革推進会議

平成27年2月3日〜4日

【茨城県守谷市議会】  
■視察事項「議会改革」について

守谷市議会では自由討議に当たり、事前に会議を設け論点整理を行い共有した上で、委員会の審査に臨んでいるとのことでした。また、市民の意見を広く聴取するため、議会報告会のほか、各常任委員会が特定の団体と意見交換を行う「一般会議」を実施していました。

I Tを活用した会議資料の見直しでは、タブレット端末を導入し、議員間の情報共有の迅速化やペーパーレス化の推進



議会改革について視察(所沢市)

に取り組んでいました。大量の紙資料と比べ手軽に持ち運べるため、さまざまな機会でも利用でき、より多くの市民に議会活動への理解を深めてもらうことにつながっているとのことでした。

本市議会においても、これらの事例を参考に早速検討を行います。

【埼玉県所沢市】  
■視察事項「議会改革」について

所沢市議会では、審議等に当たり、従来の資料や説明だけでは不十分であったため、すべての議案について統一フォーマットによる補足資料の提出を求め、議案と同時に配付。これにより審議等が活発となり、より充実したとのことでした。

また、議員間の政策討論会では、特定のテーマを設け、市民の前で活発に意見交換を行っているとのことでした。

本市議会でも、議会報告会だけでなく、さまざまな方法を取り入れて市民との対話の機会を増やすべきと思われました。

## 常任委員会活動報告

常任委員会は、議会から付託された案件等を専門的に審査するために設置されています。各常任委員会が所管する市の事務の調査や、請願・陳情等の審査を行います。

### 【総務常任委員会】

- 2月23日  
◇協議「花巻市議会基本条例第13条及び第14条に基づく資料説明の作成を求める事業の選定について」
- 3月9日  
◇所管事務調査「移住・定住促進について」
- 2月23日  
◇協議「花巻市議会基本条例第13条及び第14条に基づく資料説明の作成を求める事業の選定について」
- 3月10日  
◇所管事務調査「賢治のまちづくり推進事業について」

### 【文教常任委員会】

- 2月23日  
◇協議「花巻市議会基本条例第13条及び第14条に基づく資料説明の作成を求める事業の選定について」
- 3月10日  
◇所管事務調査「賢治のまちづくり推進事業について」

### 【福祉常任委員会】

- 2月23日  
◇協議「花巻市議会基本条例第13条及び第14条に基づく資料説明の作成を求める事業の選定について」
- 3月10日  
◇所管事務調査「イーハトーブ養育センターにつ